



地域への誇りと継承者としての自覚をもってお祭りに参加を・・・

明日から「角館祭りのやま行事」、生徒の皆さんにとっては、待ちに待ったお祭りで、大半の生徒が各丁内の曳山につきます。

3日には、各丁内の責任者や少年係の方に来ていただき、各丁内ごとの曳山集会で、必要事項について確認しました。

各丁内の曳山に参加する皆さんは、400年の伝統があり角館が誇るこの伝統行事の継承者、次代の担い手に対する地域や丁内の期待を意気に感じ、所属丁内に貢献してほしいと思います。

曳山集会后には、角館お祭り保存会副会長で人形師（広目屋）の石橋正則さんに、昨年に続いて講師として来校いただきました。広目屋さんは今年で創業100周年という歴史があり、角館のお祭りで制作される人形の由来などを中心にお祭りにまつわるお話をしていただきました。

2016年にユネスコ無形文化遺産に登録された角館のお祭りが他の曳山行事と違う一番の特徴は、各丁内の曳山が自由に巡行できることだと教えていただきました。その他大変参考になるお話を聞きました。

昨年はお祭りが終わった後に、本校生徒に感染症が流行し、欠席を余儀なくされた人が多くなりました。今年はお祭りの翌週に新人戦が控えています。体調管理に十分留意し、体調が優れない場合は参加を自粛するなど、適切な対応をとるようご家庭でもお声掛けをお願いいたします。けがや事故のない3日間となることを願っています。



大曲仙北英語暗唱弁論大会で成果を発揮！

30日に美郷町公民館で英語暗唱弁論大会が行われ、本校から2名が弁論の部に出場しました。弁論の部は、自分が話したい内容を原稿に起こし、それを英文にして5分間でスピーチするものです。5分間原稿を見ずに語るだけでも大変なことです。それを英語で語るといふことに二人は挑戦し、この夏1か月以上かけて、原稿作成や発表練習に打ち込んできました。本番ではこれまでの練習の成果を発揮し、発音・内容・態度・表現を意識しながら、堂々としたスピーチを披露しました。当日の発表は勿論、これまでのがんばりにも拍手を送りたいと思います。二人ともお疲れ様でした。

R. Aさんは、12日に行われる全県大会に出場します。活躍を祈っています。

☆☆☆ 角中生の栄光 ☆☆☆

角中生のいろいろな活躍がありました！おめでとうございます！

☆第75回大曲仙北中学校英語暗唱弁論大会

弁論の部 最優秀賞 R. Aさん

演題「The People That Shaped Me」
(私を形づくる人々)

優良賞 Y. Iさん

演題「Returning to the Court」
(コートに戻る)

☆ECCジュニア英語教室秋田県地区合同発表会

準優勝 J. Tさん

☆第47回親と子ふれあい写生大会

アニパ賞 M. Sさん

☆第55回U16陸上競技大会秋田県選手選考競技会

女子ジャベリックスロー 第4位 M. Tさん



※ 台湾交流の参加希望届は来週13日(金)が提出〆切です。よろしくお願いします。